報道資料

実はここにも
総務省

当日に車検申込みがあった場合の弾力的な対応について
－行政苦情救済推進会議の検討結果を踏まえたあっせん－

総務省東北管区行政評価局では、行政苦情救済推進会議での検討結果を踏まえ、**平成21年3月30日付けで、東北運輸局**に対して、予約せずに当日に車検の申込みがあった場合について予約台数など諸般の状況を考慮した上で希望の時間帯での受検を認めるなど弾力的な対応について検討するよう**あっせん**しました。

行政苦情救済推進会議（田畑精治座長：仙台商工会議所副会頭）は、当局及び管内行政評価事務所に寄せられた行政に関する苦情等の処理に当たり、民間有識者の意見を反映させることにより、その公平性、中立性及び的確性の一層の確保を図り、国民的立場に立った行政苦情救済活動を効果的に推進することを目的に開催しています。

＜本件照会先＞
総務省東北管区行政評価局
首席行政相談官　金子英次
電話：022（262）7840
携帯：090（5180）0388

行政相談の要旨

車検の予約は、「自動車検査インターネット予約システム」又は「テレフォンサービス」により前日までに申し込むこととなっている。しかし、先日、宮城運輸支局に行ったところ、予約上では混み合っていても空取りが多いようで、実際には予約者数の7割程度しかおらず、ガラガラの状態だった。そこで、当日空いていれば希望のラウンド（１日を4つのラウンドに区切っている（参考資料参照））に車検を受けさせてほしい。

調 査 結 果

○ 予約をせずに、当日に車検の申込みがあった場合（以下「当日申込」という。）、宮城運輸支局ではやむを得ない事情がある場合を除いて各ラウンドを通じて最も予約台数が少ない第4ラウンドでの受検を認めている。

○ 一方、福島運輸支局では、事情を確認し、待機車両がないなど余裕があれば、自動車検査独立行政法人に確認し、第2及び第4ラウンドでの受検を認めている。

○ また、軽自動車検査協会宮城主管事務所では、当日申込について、希望のラウンドに予約の空きがあれば認める等弾力的に対応している。

検討の視点

予約をせずに当日申込みがあった場合において、利用者サービス向上の観点から、空いている希望ラウンドでの受検を認める必要があるか。

必要であるとした場合、予約制度との整合性をどのように考えるか。

行政苦情救済推進会議での検討結果

① 車検当日の予約に空きがある場合には希望のラウンドでの受検を認めることは必要である。

② 車検は予約制であることから、予約者の優先権を無視することはできないが、当日、予約台数など諸般の状況を考慮した上で可能な限り希望のラウンドでの受検を認めるべきである。

あっせん

あっせん先　：東北運輸局　自動車技術安全部

あっせん年月日　：平成21年3月30日

あっせん要旨　：東北運輸局は、車検予約制度の原則を維持しつつ、利用者サービスを向上する観点から、予約台数など諸般の状況を考慮した上で希望のラウンドでの受検を認めるなど弾力的に対応することを検討する必要がある。

参考資料

宮城運輸支局の各ラウンドの受付時間、検査時間

区　分	1ラウンド	2ラウンド	3ラウンド	4ラウンド
受付時間	8:45～10:15	10:15～11:45	12:45～14:15	14:15～15:45
検査時間	9:00～10:15	10:30～12:00	13:00～14:15	14:30～16:00

（注） 車検の受付は運輸支局が、検査は自動車検査独立行政法人が実施している。